

【京都大学高等研究院 物質－細胞統合システム拠点 教員 募集要項】

令和8年4月15日

職 種	教授又は准教授
募集人員	1名
所属	京都大学高等研究院 物質－細胞統合システム拠点 (iCeMS)
勤務場所	京都大学高等研究院 物質－細胞統合システム拠点 (京都市左京区吉田牛ノ宮町) (変更の範囲) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
募集分野	多孔性金属錯体 (MOF) を中核とする次世代多孔性材料科学分野
勤務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・多孔性金属錯体 (MOF) を学術的中核としつつ、共有結合性有機フレームワーク (COF)、水素結合性フレームワーク (HOF)、ファンデルワールス多孔性フレームワーク (WaaF)、などの分子科学を基盤とした多孔性材料の設計・合成・機能開拓・応用展開を含む広範な研究を対象とする。そのため多孔性材料の基礎学理の探究、開拓を特段重視するが、社会実装の実現までをシームレスに繋ぎ、次世代の国際的融合研究拠点を先導できる高い志を持った若手の主任研究者1名を公募する。 ・MOF 関連のスタートアップが世界で急増し国際競争が激化する中、日本が持つイニシアティブを維持・発展させるため、基礎研究と応用研究に加えて、スタートアップ創出、産業界と連携ができる研究体制を自ら構築・牽引すること ・令和9年度に設置を計画している「多孔性金属錯体を中核とした国際的融合研究拠点」の設置構想を、着実に推進すること ・高等研究院 物質－細胞統合システム拠点 (iCeMS) が強みとする化学、物理学、生命科学、情報学、数学等の幅広い分野との融合研究に積極的に取り組み、新たな学問領域を切り拓くこと ・(変更の範囲) 京都大学の業務 (教育・研究・運営)
資格等	博士の学位を有すること。
着任時期	2026 (令和8) 年9月1日 (又はそれ以降できるだけ早い時期)
任期	なし
試用期間	あり (6ヶ月)
勤務形態	<p>専門業務型裁量労働制 (週38時間45分相当、1日7時間45分相当)</p> <p>専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30~17:15 勤務 (休憩 12:00~13:00)、超過勤務を命じる場合あり</p> <p>休日: 土・日曜日、祝日、年末年始及び創立記念日</p>
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入
応募方法及び必要書類	<p>必要書類を下記送付先に電子メールで送付してください。</p> <p>(下記の順番に配列したものを1つのPDFファイル (ファイル名: 「教授 (准教授) 応募」) にして送付してください)</p> <p>※和文・英文両方可</p>

	<p><必要書類></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履歴書（教授又は准教授どちらを希望するか明記すること） 2. 研究論文の目録と主要論文（ただし3編以内）の別刷 3. 研究論文以外の印刷公表物の目録 4. 所属学会と活動歴、外部資金（科研費等）の受領歴、受賞歴 5. これまでに行ってきた研究内容の要旨（日本語2000字又は英語1000 words程度） 6. 採用された場合に実施する研究の目的・方法等の要旨（日本語2000字又は英語1000words程度） 7. 基礎研究を中心とする内容に加え、社会実装をシームレスにつなぐ研究の発展にむけた抱負（日本語2000字又は英語1000words程度） 8. Diversity, Equity, and Inclusion (DE&I) の推進に関する今後の抱負（日本語1000字または英語 500 words 程度） 9. 推薦者2名の氏名とメール連絡先 <p><送付先></p> <p>京都大学高等研究院事務部 総務企画掛 送付先： kuias-recruit@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp （*を@に置き換えてください）</p>
応募締め切り	2026（令和8）年 5月 15日（金）17時（必着）
選考方法	書類審査及び必要に応じて面接審査を行う場合があります。
問合せ先	京都大学高等研究院事務部 総務企画掛 Email： kuias-recruit@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp （*を@に置き換えてください） （問合せは電子メールのみで受け付けます。）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。 ・ 京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援いたします。出産、育児または介護により研究を中断した期間がある場合は、応募者の申出により、研究業績の審査において考慮しますので、その旨を履歴書等に記載願います。 ・ 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。